

第3期那須塩原市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画) (第4期特定健康診査等実施計画)素案修正一覧

本計画について、参考データである令和4年度 KDB システムデータ等分析結果報告書に、一部誤りがあったため、数値を修正し課題について次のとおり見直しを行いました。

また、令和5年度第5回栃木県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会にてご意見をいただきましたので、次のとおり変更しました。

【素案38ページ】

第5章 健康課題の抽出と保健事業の実施内容

(1)課題の整理

健康課題	課題	課題の根拠(分析結果)
III	入院医療費は男性の糖尿病、 糖尿 病性網膜症 、狭心症、女性の心筋梗塞、 高血圧症、狭心症 の標準化比が高い	糖尿病(男性) H30:123.7 R3:171.4 糖尿病性網膜症(男性) H30:107.5 R1:134.8 狭心症(男性) R1:108.4 R2:107.1 R3:109.9 心筋梗塞(女性) H30:162.9 R1:153.2 R3:158.7 高血圧症(女性) R2:131.8 R3:142.6 狭心症(女性) H30:103.7 R3:221.8 (KDB システム「疾病別医療費分析(細小82分類)」)

【素案44ページ】

事業番号:③ 生活習慣病重症化予防事業

今後の目標

指標	評価指標	計画策定時実績	目標値						
			2022年度(R4)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)	2028年度(R10)	2029年度(R11)
アウトカム(成果)指標	受診勧奨対象者(未治療者)の医療機関受診率	10.7%	12.0%	14.0%	16.0%	18.0%	19.0%	20.0%	
アウトカム(成果)指標	受診勧奨対象者(未治療者)への受診勧奨実施率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
アウトプット(実施量・率)指標	保健指導対象者への保健指導実施率	8.7%	7.0%	7.0%	7.0%	7.0%	7.0%	7.0%	7.0%

【素案46ページ】

事業番号:⑤ 健康度アップ事業

今後の目標

指標	評価指標	計画策定時実績	目標値						
			2022年度(R4)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)	2028年度(R10)	2029年度(R11)
アウトカム(成果)指標	実施人数	99人	100人	110人	120人	130人	140人	150人	
アウトプット(実施量・率)指標	60歳未満申込者の特定健康診査受診者の割合	8.1%	9.1%	10.1%	11.1%	12.1%	13.1%	14.1%	

【素案 58 ページ】

4.地域包括ケアに係る取組

(2)65歳以上の健康づくり・介護予防

「いつまでも健やかにいきいきと ともに幸せな未来を創るまち」を基本理念として掲げ、高齢者が心身ともに健やかで、笑顔でいきいきと幸せを感じ日常生活を送れるよう、自立した生活を継続するための健康づくり・フレイル予防及び介護予防を実施します。

○元気アップデイサービス

介護予防体操や手工芸、季節の行事、趣味の活動等のサービスを提供することで、フレイル予防や介護予防・閉じこもり予防のための支援を行います。

対象者:65歳以上で介護保険の認定を受けていないかつ総合事業対象者でない者

○シニアセンターでの筋力トレーニング

シニアセンターのトレーニングマシンや温泉水プールを活用し、利用者個々に応じて週2回、全28回トレーニングを行うことで、身体機能の向上、運動習慣の定着化を図ります。

対象者:65歳以上で介護保険の認定を受けていないかつ総合事業対象者でない者で運動器の機能に低下がみられる者

○地域づくり型介護予防事業

高齢者が要支援、要介護に移行することを予防するため、介護予防に効果的で誰にでもできる運動を、地域住民が自発的かつ主体的に運営する「介護予防(フレイル予防を含む)のための通いの場」において定着するよう支援します。

1「住民主体の介護予防のための通いの場」での介護予防体操の定着

「住民主体の介護予防のため通いの場」にリハビリ専門職等を派遣し、介護予防体操定着のための活動を支援します。

2 地域づくり型介護予防センター養成事業

住民運営の通いの場が、安心して楽しく通える場となり、介護予防に効果的な体操を継続するための協力者である介護予防センターを養成します。